

「自立」「共生」「貢献」

福生市立福生第一中学校

福生市熊川 8 4 5

電話 042 (551) 0321

F A X 042 (530) 7447



一中だより

3月号

令和6年3月4日 発行

福生一中ホームページ NEW→ <https://fussa-1j.hs.fussa.school/>

学校の日々の様子をブログにて紹介しています。



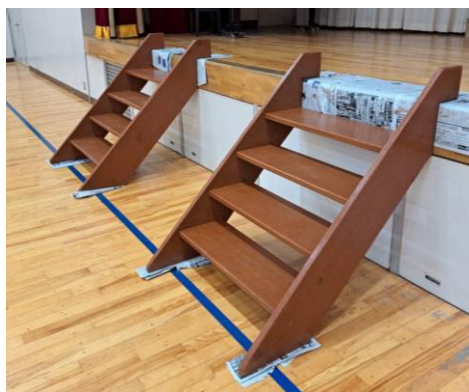
次のスタートへの準備

～全校朝礼の話から～

校長 金子 敏治

今年度も残す所 1 ヶ月となりました。明日3月5日頃からは、二十四節気（1年間の季節を24に分けたものの一つ）で、啓蛰（けいちつ）という季節になります。啓蛰とは、「冬の間、土や木の幹の中でねむっていた虫や生き物たちが春を感じて地上に出る頃」を表します。校庭の木々の蕾も芽生え始め、春が一步ずつ近づいていることを感じます。みなさんも、新年度に良いスタートを切るための準備の1ヶ月間にしていきましょう。

今日は3年生にとって、中学校生活最後の朝礼です。これまでに話した何かがこれからの糧になれば幸いです。卒業式までの登校日は残すところ11日です。「有終の美を飾る」という言葉は、「美しく終わる」と書きます。3年間の総まとめとして、これから卒業に向けて様々な取組や行事がありますが、一つ一つの活動の意味を自分なりに考えながら大切に悔いなく取り組みましょう。そして、最終登校日である卒業式では、3年生から在校生に伝統ある福生一中のバトンをしっかり受け渡してください。1、2年生は、3年生からのバトンを立派に引き継いで、それぞれ新しい学年に進級します。2年生は最高学年として、1年生は新入生が安心して学校生活を送ることができるよう良き先輩として準備していきましょう。おそらく、皆さんの中にも来年度の新しい進路やクラスについて、楽しみだなという希望もあれば、上手にやっつけていけるだろうかと不安の気持ちをもっている人もいるでしょう。そのように不安な気持ちになった時は、あなたから勇気をもって声をかけてみましょう。また、不安な気持ちを相談できる人に話してみるのも良いと思います。さらに、もう一つ。あなたが知っている所はもちろんのこと、知らない所でもあなたのことを見守り、支え、応援してくれている方々が必ずいることを覚えておいてください。自分のことを理解してくれている、応援してくれている人がいると感じられるだけで前に進む力となります。先日、福生一中を日頃から陰に陽に支えてくださっている「おやじの会」の方々が体育館ステージ用階段に、やすりがけとペンキ塗りをしていただき見違えるほどきれいになりました。これは一中生が快適な学校生活を送れるようにと自発的に行っていただいたことです。この階段の写真を撮りながらこれからの一中を頼むとバトンを託された気がいたしました。感謝の思いをもって、これから大切に使用していきましょう。



「おやじの会」有志の方々に体育館ステージ用階段をきれいにしてくださりました。ありがとうございます。